

工事費積算参考資料

本資料は、入札参加者の適切な見積りに資するため、発注者が用いた積算資料を参考として掲示するものであり、契約書第1条の設計図書ではありません。

従いまして、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について、設計図書に特別な定めがある場合を除き受注者の責任において定めるものとします。

なお、本資料の有効期限は、この工事の入札日までとします。

施行番号	
工事番号	
工事名	布気処理分区下水管渠布設工事（その1）

単価適用日	令和元年4月1日設計単価表	
積算基準適用版	令和元年7月共通編・下水道編	
適用単価地区	鈴鹿	
諸経費情報	諸経費工種	下水道工事（2）
	週休補正×施工地域区分	【週休補正なし】×一般交通影響有り(2)
	現場環境改善費計上区分	計上しない
	工種（間接労務費・工場管理費）	計上しない
	前払金支出割合	35%を超える場合
	契約保証補正	金銭的保証
	経費調整区分	経費調整しない

(直接工事費計上分)

別添の「積算資料（本工事費内訳表）」、「積算資料（単価表）」によります。

※「積算資料（本工事費内訳表）」、「積算資料（単価表）」に記載している機械の機種など（仕様書に明示している機種を除く）は、当該機種を指定するものではなく、発注者が積算上用いた条件を明示しています。

その他

グラウンドマンホール蓋、レジンマンホール部材、圧送管接手等を見積りにより計上しています。

(共通仮設費計上分)

※「積算資料（本工事費内訳表）」、「積算資料（単価表）」に記載している機械の機種など（仕様書に明示している機種を除く）は、当該機種を指定するものではなく、発注者が積算上用いた条件を明示しています。

1. 運搬費

運搬費の計上	(あり) ・ なし
別添の「積算資料（本工事費内訳表）」等による。 仮設材等運搬費（往復）および仮設材等積込み取卸しに要する費用を計上しています。 また、重建設機械分解組立輸送費（往復）に要する費用を計上しています。	

2. 準備費

準備費の計上	あり ・ (なし)

3. 事業損失防止施設費

事業損失防止施設費の計上	(あり) ・ なし
別添の「積算資料(本工事費内訳表)」等による。 家屋調査工(外柵)に要する費用を計上しています。	

4. 安全費

安全費の計上	あり ・ (なし)

5. 役務費

役務費の計上	あり ・ (なし)

6. 技術管理費

技術管理費の計上	(あり) ・ なし
別添の「積算資料(本工事費内訳表)」等による。 管内調査工に要する費用を計上しています。	

7. 営繕費

営繕費の計上	あり ・ (なし)

(諸経費全般)

1. 支給品費の取り扱い

支給品	あり ・ (なし)

2. 処分費の取り扱い

処分費の控除	あり ・ (なし)
その他確認事項等	あり ・ なし

3. スクラップ評価額の取り扱い

スクラップ評価額	あり ・ (なし)

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘要
本工事費							
01:補助							
管路（補助）		式	1				
管きよ土工		式	1				
管路土工				舗装版切断（施工パッケージ） As 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下；費用の内訳=全ての費用	m	1,410	CB430510(0001)
				舗装版破碎直接掘削積込 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用	m2	730	CB430310(0002)
				機械掘削工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	1,300	第0001号施工単価表
				機械埋戻工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	830	第0002号施工単価表
				残土処分工 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t；運搬距離(km)=8 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3)；D I D区間=D I D区間無し	m3	650	第0003号施工単価表
				残塊処分工 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；D I D区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km)=8 km；費用の内訳=全ての費用	m3	31	第0004号施工単価表
				建設廃棄物受入れ料金（A s 塊）	m3	31	ZX651980

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘要
		式	1	流用土運搬（往路） 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t; 運搬距離(km)= 0.5 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3); D I D区間=D I D区間無し	m3	700	第0005号施工単価表
				流用土運搬（復路） 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t; 運搬距離(km)= 0.5 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3); D I D区間=D I D区間無し	m3	700	第0006号施工単価表
				積込工（流用） 土質=土砂; 作業内容=土量50,000m3未満	m3	700	CB210020(0005)
				汚泥処分工 別紙参考資料	m3	1	第0001号単価表
				山土 盛土用（現場渡し）	m3	170	ZX030420 路床部CBR8以上
				山土 盛土用（現場渡し）	m3	160	ZX030420 路体コーン指数400KN/m2以上
				硬質塩化ビニル管設置工 管種別=硬質塩化ビニル管設置工; 呼び径=φ=150mm; 施工規模=施工規模20m以上; 時間的制約=時間的制約なし; 作業時間帯=通常(6時~20時)	m	799	第0008号施工単価表
				ゴム輪受口マンホール可とう継手 塩ビ管径 φ150	個	31	TJ3190
				埋設標示シート ダブル	m	1,112	TJ1900
				砂基礎工 機械施工 BH0.28m3	m3	300	第0002号単価表
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径=径100mm; 据付・撤去区分=硬質塩化ビニル管据付工	m	318	第0009号施工単価表				
硬質塩化ビニル管 RR継手工 呼び径=径100mm; 離脱防止金具=離脱防止金具使用する	口	41	第0010号施工単価表				

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項							
				名称	単位	数量	摘要				
		式	1	硬質ポリ塩化ビニル管 φ100 長5.0m JWWA K129	本	62	TJ3350				
				硬質ポリ塩化ビニル管継手 φ100×45° ベンド JWWA K 130	個	29	TJ3390				
				硬質ポリ塩化ビニル管継手 両受ソケット φ100 JWWA K 130	個	6	TJ3550				
				VP用離脱防止継手 φ100	個	51	TJ3590				
				伸縮可とう管 φ100(100A) 両フランジ型	個	1	TX0005				
				両フランジ曲管 φ100(100A) 両フランジ型	個	1	TX0006				
				フランジ接合材 ボルト類 φ100	組	1	TX0008				
				フランジ接合材 フランジパッキン φ100	枚	1	TX0007				
				メカフランジ φ100	個	1	TX0004				
				FEP管 φ50	個	1	TX0009				
					m	30					
				管路土留工		式	1				
						式	1	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.0m以下 BH0.28m3	m	665	第0003号単価表
軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.5m以下 BH0.28m3	m	151	第0004号単価表								
軽量金属支保材設置撤去工 2段	m	151	第0005号単価表								
軽量金属支保材設置撤去工 1段	m	665	第0006号単価表								
軽量鋼矢板賃料（補助）	式	1	T3001								
軽量金属支保材賃料（補助）	式	1	T3002								
マンホール工		式	1								
1号組立マンホール工				亀山市型グラウンドマンホール蓋 φ600 T-14	組	15	TJ0020				

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項							
				名称	単位	数量	摘要				
			1	調整モルタル	箇所	15	第0007号単価表				
				調整リング	個	5	TJ0100				
				調整リング φ600×50	個	2	TJ0110				
				調整リング φ600×100	個	9	TJ0420				
				1号マンホール斜壁（内径φ900） φ600×900×300	個	6	TJ0430				
				1号マンホール斜壁（内径φ900） φ600×900×450	個	1	TJ0300				
				1号マンホール躯体 φ900×900	個	8	TJ0310				
				1号マンホール躯体 φ900×1200	個	6	TJ0320				
				1号マンホール躯体 φ900×1500	個	15	TJ0280				
				1号マンホール底版 φ900×130	箇所	16	TJ2230				
				1号マンホール削孔 塩ビ管 φ150	箇所	15	第0008号単価表				
				底部工（1号）	箇所	1	第0009号単価表				
				底部工（1号）インバートのみ	箇所	15	第0009号単価表				
				組立マンホール設置工 1号 3m以下	箇所	15	QXH00510				
				小口径マンホール工			1	亀山市型小型グラウンドマンホール蓋 φ300 T-14（台座込み）	組	6	TJ0060
								鋳鉄製防護蓋設置費	箇所	6	QXH01010
								密閉式内蓋 塩ビ製 φ300	組	6	TJ0680
				本管自在継手 PMF 塩ビ製 φ150	個	6	TJ3160				
				小型マンホール工（塩化ビニル製）径300mm 深さ2m以下 本管径150mm及び200mm	箇所	6	QXH00810				

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項							
				名称	単位	数量	摘要				
3号組立レジンマンホール			1	亀山市型グラウンドマンホール蓋 φ600 T-14	組	1	TJ0020				
				レジン用調整リング φ900×100	個	2	TJ0760				
				レジン製3号マンホール頂版 φ1500×160(60)	個	1	TJ1240				
				レジン製3号マンホール直壁 φ1500×900	個	1	TJ1280				
				レジン製3号マンホール直壁 φ1500×1500	個	1	TJ1300				
				レジン製3号マンホール直壁 φ1500×1800	個	1	TJ1310				
				レジン製3号マンホール底版 φ1500×110	個	1	TJ1350				
				レジン製ハシゴ(FRP製) ~L=4200	式	1	TJ1690				
				レジン製3号マンホール削孔 削孔径~φ202	箇所	5	TJ2780				
				ゴム輪受口マンホール可とう継手 塩ビ管径 φ150	個	2	TJ3190				
				底部工(1号レジン)	箇所	1	第0010号単価表				
				組立マンホール設置工(市場単価) 規格・仕様区分=3号 4m超~5m以下; 施工規模=4箇所未満; 作業時間帯=通常(6時~20時)	箇所	1	第0020号施工単価表				
				飛散防止板(φ150兼用) 点検孔無 φ200	枚	2	TJ1950				
				立坑工			1	舗装版切断(施工パッケージ) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用	m	13	CB430510(0008)
								舗装版破碎(施工パッケージ) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り; 費用の内訳=全ての費用	m2	10	CB430310(0009)

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘要
				残塊処分工 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；DID区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km)=8 km；費用の内訳=全ての費用 建設廃棄物受入れ料金（A s 塊）	m3	0.4	第0004号施工単価表
					m3	0.4	ZX651980
				下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュ RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	9	CB410030(0010)
				表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満；材料=再生密粒度アスファルト混合物(13)；施工箇所=車道・路肩；締固め後密度(t/m3)=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	9	第0021号施工単価表
				機械掘削工（バックホウ） バックホウ規格=コーラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	8	第0022号施工単価表
				立坑掘削工(バックホウ) 立坑掘削面積 A (㎡)=A ≤20；機種=排出ガス対策型	m3	23	第0023号施工単価表
				ライナープレート掘削土留工(径2000mm以上) 径=円形 2000～3900；土質=砂質土・粘性土；最大掘削深=4.0mまで；機種=排出ガス対策型	m	2	第0024号施工単価表
				ライナープレート掘削土留工(径2000mm以上) 径=円形 2000～3900；土質=礫質土；最大掘削深=4.0mを超え8.0mまで；機種=排出ガス対策型	m	2	第0025号施工単価表
				機械投入埋戻工（バックホウ埋戻） バックホウ規格=コーラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	6	第0026号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘要
				流用土運搬（往路） 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t；運搬距離(km)= 0.5 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3)；D I D区間=D I D区間無し	m3	23	第0005号施工単価表
				流用土運搬（復路） 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t；運搬距離(km)= 0.5 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3)；D I D区間=D I D区間無し	m3	6	第0006号施工単価表
				残土処分工 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t；運搬距離(km)= 8 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3)；D I D区間=D I D区間無し	m3	17	第0003号施工単価表
				埋戻しコンクリート	m3	4	第0011号単価表
				グラウト工	m3	2	第0012号単価表
				ガイドコンクリート	箇所	1	第0014号単価表
				基礎碎石(施工パッケージ) 碎石の厚さ=7.5cm以下；碎石の種類=再生クラッシュ 40～0；小型車割増=小型車割増無し；費用の内訳=全ての費用	m2	7	CB221110(0014)
				ライナープレート（φ2000）	m	4.9	TJ3860
				ライナープレート撤去工（立坑工） 形状区分=円形：径 1,500～3,000mm	m	1	第0030号施工単価表
				円形覆工板設置工 施工名称=円形覆工板設置工；呼び径（mm）=φ2,000	箇所	1	第0031号施工単価表
				円形覆工板撤去工 施工名称=円形覆工板撤去工；呼び径（mm）=φ2,000	箇所	1	第0032号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘要
		式	1	円形覆工板開閉工 呼び径 (mm) = φ2,000	回	11	第0033号施工単価表
舗装工		式	1				
アスファルト舗装工				表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満；材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=フライムコートPK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	734	第0021号施工単価表
				下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	563	CB410030(0010)
				上層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 材料=粒度調整砕石 M-30；全仕上り厚=全仕上り厚 170 mm；施工区分=2層施工；費用の内訳=全ての費用	m2	171	CB410040(0015)
				下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 全仕上り厚=全仕上り厚 150 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	171	CB410030(0016)
取付管及びます工		式	1				
汚水柵・取付管設置工				ます設置工（塩ビ製）	箇所	4	第0015号単価表
				ます設置工（鉄製）	箇所	14	第0016号単価表
				下水道用可とう支管継手 塩ビ管用 φ150×100	個	18	TJ3230
				取付管（A1-3）	箇所	15	第0017号単価表
				取付管（A1-5）	箇所	2	第0018号単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘要
		式	1	取付管（B1-3）	箇所	1	第0019号単価表
付帯工		式	1				
区画線工		式	1	区画線設置工〔溶融式（手動）〕〔供用区間〕 実線 30cm、時間的制約 無、機・労 昼間	m	12	QA040114
	区画線設置工〔溶融式（手動）〕〔供用区間〕 実線 45cm、時間的制約 無、機・労 昼間			m	4	QA040120	
	区画線設置工〔溶融式（手動）〕〔供用区間〕 矢印・記号・文字 15cm、時間的制約 無、機・労 昼間			m	71	QA040174	
	区画線設置工〔溶融式（手動）〕〔供用区間〕 実線 15cm、時間的制約 無、機・労 昼間			m	6	QA040102	
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1	交通誘導警備員 A	人	79	RX010785
	交通誘導警備員 B			人	137	RX010790	
02:単独							
管路		式	1				
管きよ土工		式	1				
管路土工		式	1	舗装版切断（施工パッケージ） As 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下；費用の内訳=全ての費用	m	226	CB430510(0001)
	舗装版破碎直接掘削積込 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用			m2	239	CB430310(0002)	
	機械掘削工 バックホウ規格=コーラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型			m3	380	第0001号施工単価表	

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘要
		式	1	機械埋戻工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³); 機種=排出ガス対策型	m ³	260	第0002号施工単価表
				残土処分工 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t; 運搬距離(km)= 8 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m ³ (0.2m ³); DID区間=DID区間無し	m ³	90	第0003号施工単価表
				残塊処分工 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 8 km; 費用の内訳=全ての費用	m ³	10	第0004号施工単価表
				建設廃棄物受入れ料金 (As塊)	m ³	10	ZX651980
				流用土運搬(往路) 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t; 運搬距離(km)= 0.5 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m ³ (0.2m ³); DID区間=DID区間無し	m ³	290	第0005号施工単価表
				流用土運搬(復路) 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t; 運搬距離(km)= 0.5 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m ³ (0.2m ³); DID区間=DID区間無し	m ³	290	第0006号施工単価表
				積込工(流用) 土質=土砂; 作業内容=土量50,000m ³ 未満	m ³	290	CB210020(0005)
				汚泥処分工 別紙参考資料	m ³	1	第0001号単価表
管布設工				硬質塩化ビニル管設置工 管種別=硬質塩化ビニル管設置工; 呼び径=φ=150mm; 施工規模=施工規模20m以上; 時間的制約=時間的制約なし; 作業時間帯=通常(6時~20時)	m	259	第0008号施工単価表
				ゴム輪受口マンホール可とう継手 塩ビ管径 φ150	個	10	TJ3190

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項				
				名称	単位	数量	摘要	
管路土留工		式	1	埋設標示シート ダブル	m	258	TJ1900	
				砂基礎工 機械施工 BH0.28m3	m3	80	第0002号単価表	
				軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.0m以下 BH0.28m3	m	246	第0003号単価表	
				軽量金属支保材設置撤去工 1段	m	246	第0006号単価表	
マンホール工		式	1	軽量鋼矢板賃料（単独）	式	1	T3003	
				軽量金属支保材賃料（単独）	式	1	T3004	
				マンホール工				
				1号組立マンホール				
1号組立マンホール			1	亀山市型グラウンドマンホール蓋 φ600 T-14	組	7	TJ0020	
				調整モルタル	箇所	6	第0007号単価表	
				調整リング φ600×50	個	3	TJ0100	
				調整リング φ600×100	個	1	TJ0110	
				1号マンホール斜壁（内径φ900） φ600×900×300	個	2	TJ0420	
				1号マンホール斜壁（内径φ900） φ600×900×450	個	4	TJ0430	
				1号マンホール躯体 φ900×900	個	3	TJ0300	
				1号マンホール躯体 φ900×1200	個	2	TJ0310	
				1号マンホール躯体 φ900×1500	個	1	TJ0320	
				1号マンホール底版 φ900×130	個	7	TJ0280	
				1号マンホール削孔 塩ビ管 φ150	箇所	3	TJ2230	

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘要
		式	1	底部工（1号）	箇所	7	第0008号単価表
				組立マンホール設置工 1号 3m以下	箇所	7	QXH00510
小口径マンホール工		式	1	亀山市型小型グラウンドマンホール蓋 φ300 T-14（台座込み）	組	3	TJ0060
				鋳鉄製防護蓋設置費	箇所	3	QXH01010
				密閉式内蓋 塩ビ製 φ300	組	3	TJ0680
				本管自在継手 PMF 塩ビ製 φ150	個	2	TJ3160
				小型マンホール工（塩化ビニル製）径300mm 深さ2m以下 本管径150mm及び200mm	箇所	3	QXH00810
舗装工		式	1				
アスファルト舗装工		式	1	表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚（mm）=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満；材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	239	第0021号施工単価表
				下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュ RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	239	CB410030(0010)
取付管およびます工		式	1				
汚水柵・取付管設置工				ます設置工（塩ビ製）	箇所	2	第0015号単価表
				ます設置工（鋳鉄製）	箇所	2	第0016号単価表
				下水道用可とう支管継手 塩ビ管用 φ150×100	個	4	TJ3230

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘要
		式	1	取付管（A1-3）	箇所	3	第0017号単価表
				取付管（A1-6）	箇所	1	第0020号単価表
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1	交通誘導警備員A	人	22	RX010785
				交通誘導警備員B	人	32	RX010790
直接工事費計		式	1				
間接工事費							
共通仮設費							
運搬費	合併01	式	1	仮設材等運搬費（往復） 仮設材運搬費=仮設材等運搬費（往復）；運搬重量明細出力区分=表示しない；運搬重量（t）=運搬重量= 5.6 t；貨物の種類=12m以内；片道運搬距離（km）=片道運搬距離= 8 km；冬期割増（F 1）=冬期割増なし（補正なし）；深夜・早朝割増（F 2）=深夜・早朝割増なし（補正なし）；その他諸料金の有無=無	式	1	第0045号施工単価表
				仮設材等積込み取卸し 重量明細出力区分=表示しない；積込み取卸し重量（t）=積込み取卸し重量= 5.6 t；積込み取卸し回数=各2回（往復分）	式	1	第0046号施工単価表
				重建設機械分解組立輸送（往復） 作業区分=重建設機械分解組立輸送（往復）；規格区分=バックホウ（超ロングアーム型は除く）山積1.0m ³ 以上1.4m ³ 以下；分解組立用クレーン機種=排出ガス対策型	回	1	第0047号施工単価表
事業損失防止施設費	合併01	式	1	家屋調査工（外柵）	棟	4	T6002

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
技術管理費	合併01	式	1	管内調査工	m	444	第0021号単価表
技術管理費	合併02	式	1	管内調査工	m	110	第0021号単価表
共通仮設費（率計上額）		式	1				
共通仮設費計		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税及び地方消費税相当額		式	1				
本工事費計		式	1				

積算資料（単価表）

S6005 汚泥処分工 ；別紙参考資料		第 0001 号単価表 10 m3 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
汚泥吸排車運搬工	m3	10.000	第0007号施工単価表 運搬距離 (km) =17 km； D I D区間の有無=D I D区間無し
汚泥処分費 カッター切断汚泥	m3	10.000	T0001
合 計	m3	10.000	
単位当り	m3	1.000	当り

積算資料（単価表）

S2004 砂基礎工 機械施工；BH0.28m3		第 0002 号単価表 100 m3 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
砂基礎工 機械施工	m3	100.000	QXH01370 0.28m3
再生砂 リサイクル認定製品	m3	126.000	TJ1910
合 計	m3	100.000	
単位当り	m3	1.000	当り

積算資料（単価表）

S3011 軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.0m以下；BH0.28m3		第 0003 号単価表 133.2 m 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
軽量鋼矢板建込(両側)	m	100.000	第0011号施工単価表 掘削深=掘削深2.0m以下； 軽量鋼矢板=軽量鋼矢板； 施工区分=建込(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)； 機種=排 出ガス対策型
軽量鋼矢板引抜(両側)	m	100.000	第0012号施工単価表 掘削深=掘削深2.0m以下； 軽量鋼矢板=軽量鋼矢板； 施工区分=引抜(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=トラッククレーン 油圧伸縮ジャブ型4.9t吊
合 計	m	133.200	
単位当り	m	1.000	当り

積算資料（単価表）

S3012 軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.5m以下；BH0.28m3		第 0004 号単価表 133.2 m 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
軽量鋼矢板建込(両側)	m	100.000	第0013号施工単価表 掘削深=掘削深2.5m以下； 軽量鋼矢板=軽量鋼矢板； 施工区分=建込(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)； 機種=排 出ガス対策型
軽量鋼矢板引抜(両側)	m	100.000	第0014号施工単価表 掘削深=掘削深2.5m以下； 軽量鋼矢板=軽量鋼矢板； 施工区分=引抜(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊
合 計	m	133.200	
単位当り	m	1.000	当り

積算資料（単価表）

S3022	軽量金属支保材設置撤去工；2段	第 0005 号単価表	100 m	当り
名 称	単位	数 量	摘 要	
土留支保工（軽量金属支保工）設置工	m	100.000	第0015号施工単価表 設置段数・掘削深=2段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=設置工	
土留支保工（軽量金属支保工）撤去工	m	100.000	第0016号施工単価表 設置段数・掘削深=2段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=撤去工	
合 計	m	100.000		
単位当り	m	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S3021	軽量金属支保材設置撤去工；1段			第 0006 号単価表 100 m	当り
名 称	単位	数 量	摘 要		
土留支保工（軽量金属支保工）設置工	m	100.000	第0017号施工単価表 設置段数・掘削深=1段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=設置工		
土留支保工（軽量金属支保工）撤去工	m	100.000	第0018号施工単価表 設置段数・掘削深=1段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=撤去工		
合 計	m	100.000			
単位当り	m	1.000	当り		

積算資料（単価表）

S4001 調整モルタル		第 0007 号単価表	
		10 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
高さ調整セット	組	10.000	TJ1860
無収縮モルタル 25kg 45mm調整	式	10.000	TJ1870
型枠セット 20回	組	0.500	TJ1890
合 計	箇所	10.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S4002 底部工（1号）		第 0008 号単価表	
		10 箇所	当り
名 称	単位	数 量	摘 要
再生クラッシャーラン RC-40	m3	2.280	ZX030600 1.1 ² ×3.14/4×0.2×1.2×10
コンクリート(施工パッケージ)	m3	2.350	CB240010(0006) 構造物種別=小型構造物; 打設工法=クレーン車打設; コンクリート規格=18-8-25(高炉); 養生工の種類=一般養生; 打設高さ、水平打設距離=打設高さ約17m以下、水平打 設距離約17m以下; 水セメント比=W/C=60%以下; 小型車割増=小型車割増有り; 費用の内訳=全ての費用
モルタル上塗り(マンホール用)	m2	6.360	第0019号施工単価表 モルタル量 (m3/m2) =0.02; 配合=配合1:2; 材料種別=高炉セメント
諸雑費	式	1.000	X98M104
合 計	箇所	10.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S4004 底部工（1号）インバートのみ		第 0009 号単価表	
		10 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
コンクリート(施工パッケージ)	m3	2.350	CB240010(0006) 構造物種別=小型構造物；打設工法=クレーン車打設；コンクリート規格=18-8-25(高炉)；養生工の種類=一般養生；打設高さ、水平打設距離=打設高さ約17m以下、水平打設距離約17m以下；水セメント比=W/C=60%以下；小型車割増=小型車割増有り；費用の内訳=全ての費用
モルタル上塗り(マンホール用)	m2	6.360	第0019号施工単価表 モルタル量 (m3/m2) =0.02；配合=配合1:2；材料種別=高炉セメント
諸雑費	式	1.000	X98M104
合 計	箇所	10.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S4006 底部工（1号レジソ）		第 0010 号単価表	
		10 箇所	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要
再生クラッシャーラン RC-40	m3	2.280	ZX030600
合 計	箇所	10.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

SJ0240 埋戻しコンクリート		第 0011 号単価表	
		1 m3	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要
コンクリート(施工パッケージ)	m3	1.000	第0027号施工単価表 構造物種別=無筋・鉄筋構造物；打設工法=人力打設；コンクリート規格=18-8-25(20) ；セメント種別=高炉；水セメント比=W/C=60%以下；小型車割増=小型車割増無 し；養生工の種類=一般養生；現場内小運搬の有無=無し；費用の内訳=全ての 費用
合 計	m3	1.000	
単位当り	m3	1.000	当り

積算資料（単価表）

SJ0260 グラウト工		第 0012 号単価表		10 m3	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要		
土木一般世話役	人	0.490	RX010480		
特殊作業員	人	0.980	RX010020		
普通作業員	人	0.490	RX010040		
グラウト材料	m3	11.400	第0013号単価表		
諸雑費	式	1.000	X98M104		
合 計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

積算資料（単価表）

SJ0250 グラウト材料		第 0013 号単価表		1 m3	当り
名 称	単位	数 量	摘 要		
普通ポルトランドセメント 袋物25kg	t	0.500	ZX010020		
フライアッシュ	k g	250.000	TJ3870		
ベントナイト	t	0.100	TJ3880		
減水材	k g	4.000	TJ3890		
合 計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

積算資料（単価表）

SJ0270 ガイドコンクリート		第 0014 号単価表	
		1 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
コンクリート(施工パッケージ)	m3	4.000	第0027号施工単価表 構造物種別=無筋・鉄筋構造物；打設工法=人力打設；コンクリート規格=18-8-25(20)；セメント種別=高炉；水セメント比=W/C=60%以下；小型車割増=小型車割増無し；養生工の種類=一般養生；現場内小運搬の有無=無し；費用の内訳=全ての費用
型枠(施工パッケージ)	m2	11.000	第0028号施工単価表 型枠の種類=一般型枠；構造物の種類=均しコンクリート
構造物とりこわし工（標準単価）	m3	4.000	第0029号施工単価表 週休補正区分=週休補正なし；規格・仕様=無筋構造物；作業区分=機械施工；時間的制約・作業時間帯=無・昼間；低騒音・低振動対策=低騒音・低振動対策しない
建設廃棄物受入れ料金（無筋Con塊）	m3	4.000	ZX651520
基礎砕石(施工パッケージ)	m2	7.000	CB221110(0014) 砕石の厚さ=7.5cm以下；砕石の種類=再生クラッシュラン 40~0；小型車割増=小型車割増無し；費用の内訳=全ての費用
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5001 ます設置工（塩ビ製）		第 0015 号単価表	
		1 箇所	当り
名 称	単位	数 量	摘 要
ます設置工（塩化ビニル製）（市場単価）	箇所	1.000	第0034号施工単価表 規格・仕様=ます径 200mm； 施工規模=5箇所以上； 作業時間制約=時間制限なし； 作業時間帯=通常； 鋳鉄製防護蓋設置費=計上しない
床掘り（施工ハッケージ）	m3	0.300	CB210030(0017) 土質=土砂； 施工方法=現場制約あり
人力投入埋戻工	m3	0.230	第0035号施工単価表 規格=タンバ60～80kg
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.040	第0036号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t； 運搬距離(km)= 4 km； タイヤ損耗費計上 区分=路面良好； 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.08m3(0.06m3)； D I D 区 間=D I D 区間無し
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5002 ます設置工（鋳鉄製）		第 0016 号単価表	
		1 箇所	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要
ます設置工（塩化ビニル製）（市場単価）	箇所	1.000	第0037号施工単価表 規格・仕様=ます径 200mm； 施工規模=5箇所以上； 作業時間制約=時間制限なし； 作業時間帯=通常； 鋳鉄製防護蓋設置費=計上する
床掘り（施工パッケジ）	m3	0.300	CB210030(0017) 土質=土砂； 施工方法=現場制約あり
人力投入埋戻工	m3	0.230	第0035号施工単価表 規格=タンバ60～80kg
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.040	第0036号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t； 運搬距離(km)= 4 km； タイヤ損耗費計上 区分=路面良好； 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.08m3(0.06m3)； D I D 区 間=D I D 区間無し
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5005 取付管 (A1-3)		第 0017 号単価表		1箇所 当り
名 称	単位	数 量	摘 要	
舗装版切断(施工パッケージ)	m	3.100	CB430510(0008) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用	
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.168	CB430310(0009) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り; 費用の内訳=全ての費用	
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.047	第0038号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 7 km; 費用の内訳=全ての費用	
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.047	ZX651980	
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	1.457	第0039号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型	
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.638	第0040号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=DID区間無し	
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.819	第0041号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型	

積算資料（単価表）

S5005 取付管 (A1-3)		第 0017 号単価表	
		1 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	第0021号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	CB410030(0010) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0042号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3 m以上5 m未満 の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5007 取付管（A1-5）		第 0018 号単価表	
		1箇所 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	7.100	CB430510(0008) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下; 費用の内訳=全ての費用
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	2.682	CB430310(0009) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り; 費用の内訳=全ての費用
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.107	第0038号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 7 km; 費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.107	ZX651980
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	2.758	第0039号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	1.222	第0040号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=DID区間無し
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	1.536	第0041号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5007 取付管 (A1-5)		第 0018 号単価表	
		1 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	2.682	第0021号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	2.682	CB410030(0010) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュヤン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0043号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が5 m以上12 m未 満の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5023 取付管 (B1-3)		第 0019 号単価表		1 箇所 当り
名 称	単位	数 量	摘 要	
舗装版切断(施工パッケージ)	m	3.100	CB430510(0019) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下	
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.168	CB430310(0020) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り	
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.047	第0044号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離 (km) = 7 km	
建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	0.047	ZX651980	
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	1.457	第0039号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型	
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	0.638	第0040号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=DID区間無し	
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	0.819	第0041号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型	

積算資料（単価表）

S5023 取付管 (B1-3)		第 0019 号単価表	
		1 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	第0021号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	CB410030(0010) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュヤーン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0042号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3 m以上5 m未満 の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5008 取付管（A1-6）		第 0020 号単価表		1箇所 当り
名 称	単位	数 量	摘 要	
舗装版切断(施工パッケージ)	m	9.100	CB430510(0019) 舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以下	
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	3.443	CB430310(0020) 舗装版種別=アスファルト舗装版; 障害等の有無=無し; 騒音振動対策=騒音振動対策不要; 舗装版厚=15cm以下; 積込作業の有無=積込有り	
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.138	第0044号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km) = 7 km	
建設廃棄物受入れ料金 (As塊)	m3	0.138	ZX651980	
機械掘削工 (小型バックホウ)	m3	3.418	第0039号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型	
発生土運搬工 (4t、2t積、機械積込)	m3	1.512	第0040号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t; 運搬距離(km)= 4 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3); DID区間=DID区間無し	
機械投入埋戻工 (小型バックホウ埋戻)	m3	1.906	第0041号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3); 機種=排出ガス対策型	

積算資料（単価表）

S5008 取付管（A1-6）		第 0020 号単価表	
		1 箇所 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	3.443	第0021号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	3.443	CB410030(0010) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュヤン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0043号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が5 m以上12 m未 満の場合
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S6001 管内調査工		第 0021 号単価表		400 m	当り
名 称	単 位	数 量	摘 要		
調査技師	人	1.000	RX030520		
調査助手	人	1.000	RX030560		
調査作業員	人	2.000	RX010040		
TVカメラ搭載車運転工	日	1.000	第0022号単価表		
合 計	m	400.000			
単位当り	m	1.000	当り		

積算資料（単価表）

S6002 TVカメラ搭載車運転工		第 0022 号単価表	
		1 日 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
ガソリン スタンド レギュラー80オクタン価以上	リットル	30.200	ZX080010
一般運転手	人	1.000	RX010280
テレビカメラ搭載車損料（小中口径管用） 2t 71kw(97PS)	時間	6.000	T0003
合 計	日	1.000	
単位当り	日	1.000	当り

交通誘導員日数計算
(補助)

区間延長 1133.40m

工種	1日当作業量	単位	数量	日数
舗装版切断工		m/日	1,405.40	
舗装版切断工		m/日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.28m3	m ³ /日	734.13	
舗装版直接掘削積込工 10	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~30		m ³ /日	—	
機械掘削工	0.13m3	m ³ /日	—	
機械掘削工	0.28m3	m ³ /日	1,292.60	
機械掘削工	0.45m3	m ³ /日	—	
掘削工(人力)		m ³ /日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	664.70	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	151.00	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材設置(3段)		m/日	—	
支保材設置(2段)		m/日	151.00	
支保材設置(1段)		m/日	664.70	
計				
管布設工	φ 75	m/日	—	
管布設工	φ 150	m/日	798.78	
管布設工	φ 250	m/日	—	
管布設工	φ 300	m/日	—	
砂基礎工	0.13m3	m ³ /日	—	
砂基礎工	0.28m3	m ³ /日	304.07	
砂基礎工	0.45m3	m ³ /日	—	
砂基礎工(人力)		m ³ /日	—	
計				

工種	1日当作業量	単位	数量	日数
機械埋戻工	0.13m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工	0.28m3	m ³ /日	829.17	
機械埋戻工	0.45m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工(人力)		m ³ /日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.13m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.28m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.45m3	m ³ /日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	664.70	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	151.00	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材撤去(3段)		m/日	—	
支保材撤去(2段)		m/日	151.00	
支保材撤去(1段)		m/日	664.70	
表層工(歩道・3cm)密粒度As(13)		m ² /日	—	
路盤工(歩道・10cm)RC-40		m ² /日	—	
表層工(車道・3cm)密粒度As(13)		m ² /日	734.13	
表層工(車道・5cm)密粒度As(13)		m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質Ⅰ型		m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質Ⅱ型		m ² /日	—	
路盤工(車道・10cm)C-40		m ² /日	—	
路盤工(車道・16cm)RC-40		m ² /日	563.13	
路盤工(車道・17cm)RC-40		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)瀝青安定処理		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・13cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・15cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・17cm)M-30		m ² /日	171.00	
下層路盤工(車道・10cm)RC-40		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・14cm)RC-40		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・15cm)RC-40		m ² /日	171.00	
計				

交通誘導員日数計算
(全体)

区間延長 1399.40m

工種	1日当作業量	単位	数量	日数
舗装版切断工		m/日	1,631.40	
舗装版切断工		m/日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.28m3	m ³ /日	973.37	
舗装版直接掘削積込工 10	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~30		m ³ /日	—	
機械掘削工	0.13m3	m ³ /日	—	
機械掘削工	0.28m3	m ³ /日	1,672.80	
機械掘削工	0.45m3	m ³ /日	—	
掘削工(人力)		m ³ /日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	910.70	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	151.00	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材設置(3段)		m/日	—	
支保材設置(2段)		m/日	151.00	
支保材設置(1段)		m/日	910.70	
計				
管布設工	φ 75	m/日	—	
管布設工	φ 150	m/日	1,058.02	
管布設工	φ 250	m/日	—	
管布設工	φ 300	m/日	—	
砂基礎工	0.13m3	m ³ /日	—	
砂基礎工	0.28m3	m ³ /日	381.62	
砂基礎工	0.45m3	m ³ /日	—	
砂基礎工(人力)		m ³ /日	—	
計				

工種	1日当作業量	単位	数量	日数
機械埋戻工	0.13m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工	0.28m3	m ³ /日	1,088.07	
機械埋戻工	0.45m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工(人力)		m ³ /日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.13m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.28m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.45m3	m ³ /日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	910.70	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	151.00	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材撤去(3段)		m/日	—	
支保材撤去(2段)		m/日	151.00	
支保材撤去(1段)		m/日	910.70	
表層工(歩道・3cm)密粒度As(13)		m ² /日	—	
路盤工(歩道・10cm)RC-40		m ² /日	—	
表層工(車道・3cm)密粒度As(13)		m ² /日	973.37	
表層工(車道・5cm)密粒度As(13)		m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質Ⅰ型		m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質Ⅱ型		m ² /日	—	
路盤工(車道・10cm)C-40		m ² /日	—	
路盤工(車道・16cm)RC-40		m ² /日	802.37	
路盤工(車道・17cm)RC-40		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)瀝青安定処理		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・13cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・15cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・17cm)M-30		m ² /日	171.00	
下層路盤工(車道・10cm)RC-40		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・14cm)RC-40		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・15cm)RC-40		m ² /日	171.00	
計				

交通誘導員日数計算(国道1号側道:路線番号3028-16、3028-6、3028-9)

(全体)

工種	1日当作業量	単位	区間延長	
			数量	日数
舗装版切断工		m/日	594.80	
舗装版切断工		m/日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.28m3	m ³ /日	267.66	
舗装版直接掘削積込工 10	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	(人力)	m ³ /日	—	
機械掘削工	0.13m3	m ³ /日	—	
機械掘削工	0.28m3	m ³ /日	454.70	
機械掘削工	0.45m3	m ³ /日	—	
掘削工(人力)		m ³ /日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	241.40	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	56.00	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材撤去(3段)		m/日	—	
支保材設置(2段)		m/日	56.00	
支保材設置(1段)		m/日	241.40	
計				
管布設工	φ75	m/日	—	
管布設工	φ150	m/日	292.23	
管布設工	φ250	m/日	—	
管布設工	φ300	m/日	—	
砂基礎工	0.13m3	m ³ /日	—	
砂基礎工	0.28m3	m ³ /日	148.96	
砂基礎工	0.45m3	m ³ /日	—	
砂基礎工(人力)		m ³ /日	—	
計				

工種	1日当作業量	単位	数量	日数
機械埋戻工	0.13m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工	0.28m3	m ³ /日	257.37	
機械埋戻工	0.45m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工(人力)		m ³ /日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.13m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.28m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.45m3	m ³ /日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	241.40	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	56.00	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材撤去(3段)		m/日	—	
支保材撤去(2段)		m/日	56.00	
支保材撤去(1段)		m/日	241.40	
表層工(歩道・3cm)密粒度As(13)		m ² /日	—	
路盤工(歩道・10cm)RC-40		m ² /日	—	
表層工(車道・3cm)密粒度As(13)		m ² /日	267.66	
表層工(車道・5cm)密粒度As(13)		m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質I型		m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質II型		m ² /日	—	
路盤工(車道・10cm)C-40		m ² /日	—	
路盤工(車道・16cm)RC-40		m ² /日	267.66	
路盤工(車道・17cm)RC-40		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)瀝青安定処理		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・13cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・15cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・17cm)M-30		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・10cm)RC-40		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・14cm)RC-40		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・15cm)RC-40		m ² /日	—	
計				

全路線			
補助			
単独			
路線3028-16、3028-6、3028-9	A	×1人= 人	B ×1人= 人
補助	A	×1人= 人	B ×1人= 人
単独	A	×1人= 人	B ×1人= 人
上記路線 以外	A	×1人= 人	B ×2人= 人
補助	A	×1人= 人	B ×2人= 人
単独	A	×1人= 人	B ×2人= 人

交通誘導員日数計算(国道1号側道:路線番号3028-16、3028-6、3028-9)

(補助)

			区間延長	536.10m
工種	1日当作業量	単位	数量	日数
舗装版切断工		m/日	436.80	
舗装版切断工		m/日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.28m3	m ³ /日	196.56	
舗装版直接掘削積込工 10	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10~15	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~40	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15~30	(人力)	m ³ /日	—	
機械掘削工	0.13m3	m ³ /日	—	
機械掘削工	0.28m3	m ³ /日	333.30	
機械掘削工	0.45m3	m ³ /日	—	
掘削工(人力)		m ³ /日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	162.40	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	56.00	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材設置(3段)		m/日	—	
支保材設置(2段)		m/日	56.00	
支保材設置(1段)		m/日	162.40	
計				
管布設工	φ75	m/日	—	
管布設工	φ150	m/日	214.89	
管布設工	φ250	m/日	—	
管布設工	φ300	m/日	—	
砂基礎工	0.13m3	m ³ /日	—	
砂基礎工	0.28m3	m ³ /日	125.27	
砂基礎工	0.45m3	m ³ /日	—	
砂基礎工(人力)		m ³ /日	—	
計				

工種	1日当作業量	単位	数量	日数
機械埋戻工	0.13m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工	0.28m3	m ³ /日	172.57	
機械埋戻工	0.45m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工(人力)		m ³ /日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.13m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.28m3	m ³ /日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.45m3	m ³ /日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	162.40	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	56.00	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材撤去(3段)		m/日	—	
支保材撤去(2段)		m/日	56.00	
支保材撤去(1段)		m/日	162.40	
表層工(歩道・3cm)密粒度As(13)		m ² /日	—	
路盤工(歩道・10cm)RC-40		m ² /日	—	
表層工(車道・3cm)密粒度As(13)		m ² /日	196.56	
表層工(車道・5cm)密粒度As(13)		m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質I型		m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質II型		m ² /日	—	
路盤工(車道・10cm)C-40		m ² /日	—	
路盤工(車道・16cm)RC-40		m ² /日	196.56	
路盤工(車道・17cm)RC-40		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)漕青安定処理		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・13cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・15cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・17cm)M-30		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・10cm)RC-40		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・14cm)RC-40		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・15cm)RC-40		m ² /日	—	
計				